

京都市住みたい・訪れたいまちづくりに係る財源の在り方に関する検討委員会
今後のスケジュール（案）

<28年8月4日 第1回>

- 諮問（「住みたい・訪れたいまちづくりに係る財源の在り方について」）
- 住みたい・訪れたいまちづくりに係る現状と課題
 - ・ 本市の施策及び財源に係る現状と課題
- 住みたい・訪れたいまちづくりに係る財源の在り方を考えるに当たっての前提
 - ・ 財源として税を導入するとした場合の考え方の前提（租税理論）
 - ・ 法定外税等，課税自主権の活用状況

<28年11月9日 第2回>

- 住みたい・訪れたいまちづくりに係る現状と課題（補足説明）
- 住みたい・訪れたいまちづくりに係る財源確保の方向性
 - ・ 負担を求める理由（財源の使途等）
 - ・ 負担を求める手法

<28年12月12日 第3回>

- 住みたい・訪れたいまちづくりに係る財源確保の方向性
 - ・ 負担を求める理由（財源の使途等）
 - ・ 負担を求める手法
- 住みたい・訪れたいまちづくりに係る財源確保の方法案の取りまとめ
 - ・ 中間取りまとめ案の検討

<29年2月上旬頃 第4回>

- 関係者ヒアリング
- 中間取りまとめで挙げられた財源確保の方法に係る具体策の議論

<29年3月下旬～4月上旬 第5回>

- 答申骨子（案）の議論

<29年4月下旬～5月上旬 第6回>

- 答申案（パブリックコメント案）の議論

<29年5月～6月 パブリックコメント>

<29年7月 第7回>

- パブリックコメントの結果を踏まえた答申案の議論

<29年8月 答申>

※ 検討委員会での議論の状況等により、スケジュールが前後する場合がある。